⑩セットした器具が動くか調べます

器具類の電源を全部入れ、実際に動かしてきちんと動くか、また、水もれがないか、セット完了後の総点検をしてください。
水槽をセット後3～4日して水が落ち着いてから、徐々に魚をいれます。

⑪魚を入れたら

最初の1～2週間、フードは極力少なめにしてください。
また、交換ろ材のダブルバッグ Mは、P.2の⑤を参考に2～3週間に1回を目安に交換してください。
水替えは1カ月に2～4回、全体の1/3の量を替えてください。

⚠注意：セット完了から1時間後、及び24時間後に水もれがないか数回チェックしてください。
確認が終るまでは留守にしないでください。

⚠注意：ガラスフタは必ずご使用ください。

製品仕様

水槽

本体サイズ	約 39 × 23 × 31(高さ)cm
水槽容量	約19ℓ
屋内観賞魚用ガラス水槽	

フィルター用モーター

定格電圧	100V
定格周波数	50／60Hz(共用)
定格消費電力	4.5W／3.5W
水中用モーター	

LEDライト

電源	入力 AC100V 50/60Hz
定格消費電力	3.2W
屋内観賞魚水槽用ライト	

⚠警告：●お掃除やメンテナンスなど水中に手を入れる場合は、全ての電源プラグを抜いてください。
●アダプター、プラグ、コンセント、コードに水分や塩分、ホコリが被らないように注意してください。
●万が一コード等が傷ついた場合は使用をお止めください。
●濡れた手で電源プラグを触らないでください。

保　証　書

製品名	テトラ フラットLED アクアリウム
お客様　お名前	様
ご住所	□□□-□□□□
電話	(　　　)　　-
保証期間	お買上げ日より1年
お買上げ日※	年　月　日
販売店名※	

製品に関する使い方、利用方法に関するお問い合わせを承っております。
お手紙によるお問い合わせも歓迎いたします。

●電話受付時間：月～金曜日(土・日・祭日は休業いたします)
午前 10:00～12:00　午後 2:00～5:00
●電話番号：03-3794-9977
●宛先：〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社 インフォメーションセンター行

●お買上げ後、1年間の保証期間内に本説明書にそった正常なご使用状態で、シリコン部のはく離により漏水した場合には、無料で水槽を交換いたします。お買上げ店もしくは、当社宛にご連絡ください。
●つぎのような場合には、保証期間内でも適用外となります。
①誤ったご使用や、不注意による損傷や水漏れ。
②火災･水害または地震など、天災地変による損傷または水漏れ。
③飼育動物による損傷または水漏れ。
④本保証書を紛失された場合。
●保証書の販売店名、お買い上げ日はレシートで代用できます。(※)

MADE IN CHINA

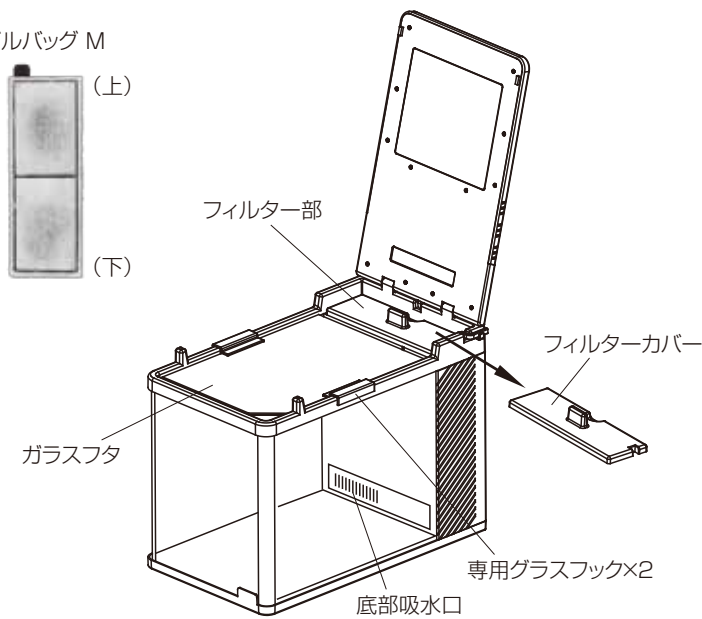
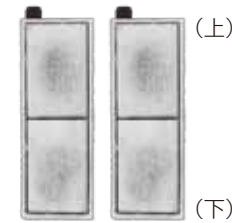
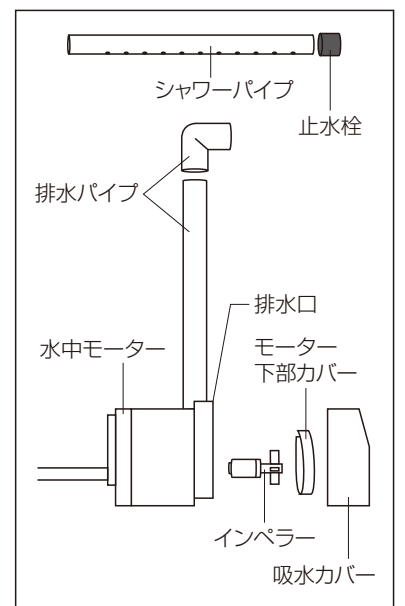
スペクトラム ブランズ ジャパン株式会社
〒153-0062 東京都目黒区三田1-6-21 アルト伊藤ビル
(ホームページ www.tetra-jp.com)

01 D 36 LE

テトラ フラットLED アクアリウム FT-39
水 槽 取 扱 説 明 書 (水槽セットの手順・保証書付き)

ガラス製品です。水槽の角や、欠けた部分、破片などで負傷しないようにお取り扱いください。
誤った使用方法により、人、生物、家財道具等に重大な事故を引き起こす恐れがありますので、ご使用前にこの取扱説明書を必ず最後まで読み、十分にご理解いただいたうえで正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保管しておいてください。この説明書の裏表紙が保証書となっています。

セット内容

専用ろ材
テトラ ダブルバッグ M
(上)
(下)

モーター部

使用方法

1 水槽の置き場所

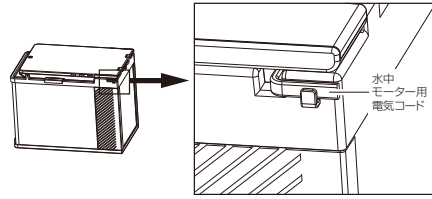
①水1ℓは1kgの重さがあります。水槽を置く台やテーブルが全重量に耐えられるしっかりしたものかどうか事前に確かめてからセットしてください。水槽専用台をお使いください。
[テトラ フラットLED アクアリウム：満水時約30kg]
②屋内の直射日光の当たらない場所に置いてください。
③水替え等の作業がしやすい場所(電気、水道、排水の便のよい所)に置いてください。
④水槽を置く台の表面はきれいに清掃し、ゴミや異物、そして突起物等がないようにしてください。
⑤電気製品(テレビ、オーディオ、パソコン、冷蔵庫など)の上や近くには絶対に置かないでください。
⑥靴箱、メタルラック、カラーボックスなど不安定な台や強度が不十分な台の上、または畳やカーペットの上には置かないでください。
⑦湿度や温度の高い所には置かないでください。
⑧幼児や小さな子供の手がふれる場所には置かないでください。

2 水槽の取扱い方

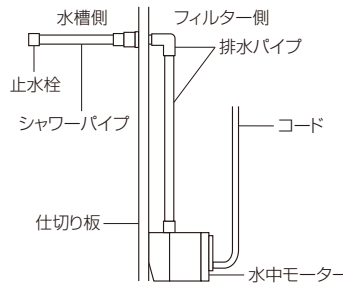
○水槽は、ガラス製品なので大切にお扱いください。水や砂利を入れたままで水槽を移動したり、傾けたりしないでください。
特に手荒に扱ったり、角部を固い物にぶつけたりしないよう注意してください。
水槽を持ち運ぶときは、水槽の底を両手で持つようにしてください。(LEDライトカバー部は持たないでください。)
○LEDライトカバー部の開閉は必ず手を添えて丁寧に、手を挟まないようにご注意ください。
○LEDライトカバー部の開閉時に電気コードを挟まないように注意してください。断線によって故障や火災の原因となることがあります。
○水槽を洗浄するとき、固い物等でこすることはおやめください。
ガラス部が傷ついたり、割れてしまったり、シリコンの接着部がはがれてしまい水漏れの原因になります。
○お手入れ時、洗剤やシンナーなどで洗浄しないでください。
○お湯(40℃以上)は注がないでください。

使用方法

3 水中ポンプの電気コード配線

水中ポンプの電気コードは右図を参照のうえ、LEDカバーにはさまれないように、フィルター部のくぼみ部を通して電気コードフック部に掛けてください。
水中モーターが仕切り板にあたって異音が起きる場合は、電源コードのたわみを調整してください。

> ⚠ 注意：LEDライトカバー部の開閉時に電気コードを挟まないように注意してください。
> 断線によって故障や火災の原因となることがあります。

4 水中ポンプのセット

水中モーター、排水パイプ、シャワーパイプ、止水栓が右図のようにフィルター部に固定されているか確認してください。

5 ろ材のセット

①ろ材のダブルバッグ Mを流水で軽くすすぎます。
②右の写真を参考にダブルバッグ Mをろ過槽の溝に入るように、底部に届くまで差し込みます。
③底部吸水口が完全に閉まっていることを確認してください。

テトラ ダブルバッグ M
2個を入れます。

6 ろ材の交換

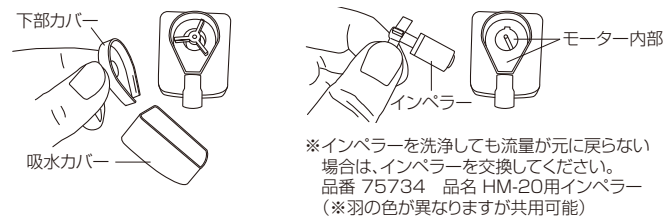
ダブルバッグ Mは、最低2〜3週間に1回の交換を目安にしてください。
ダブルバッグ Mの交換は同時にせず、1週間の間隔をあけて交互に替えることをおすすめします。（ろ材に付着しているろ過細菌が消滅しないために）

交換ろ材

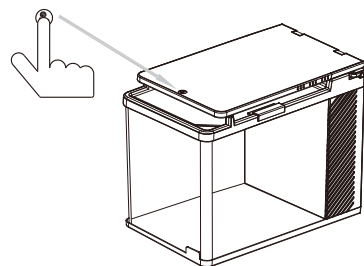
品番	品　名	JANコード
73526	テトラ ダブルバッグ M 3個入	4560147399949

7 モーターとパイプのそうじ

水中モーターの流量が落ちてきましたら、以下の要領でそうじしてください。

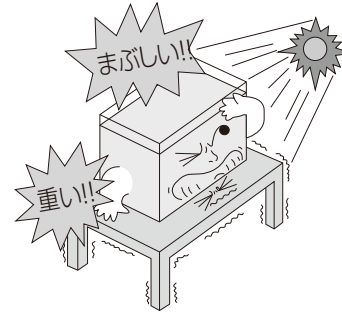
①モーターの吸水カバーと下部カバーを外します。
②インペラーを取り出しブラシなどでインペラーとモーター内部を洗ってください。
③各種パイプも分解してブラシなどで洗ってください。
④元の手順でセットして完了。

※インペラーを洗浄しても流量が元に戻らない場合は、インペラーを交換してください。
品番 75734　品名 HM-20用インペラー
（※羽の色が異なりますが共用可能）

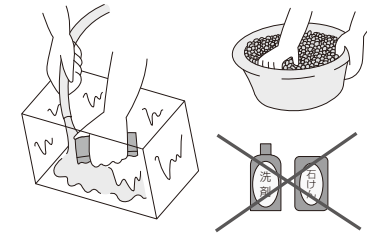
8 LEDライト

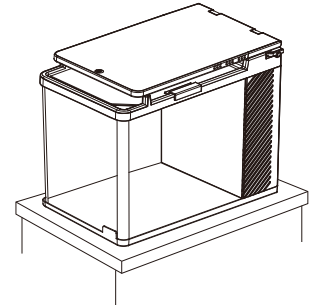
LEDライトのアダプターを電源に差し込んでから、水槽カバーの図のアイコン部分をタッチします。
最初のタッチで青いLEDが点灯します。2回目のタッチで12個のホワイトLEDが点灯します。3回目のタッチですべてのLEDが点灯し、4回目ですべてのLEDは消灯します。
なお、電子式スイッチのためタイマーは使用できません。

水槽セットの手順

※各種イラストはイメージです。本製品とは異なる場合があります。

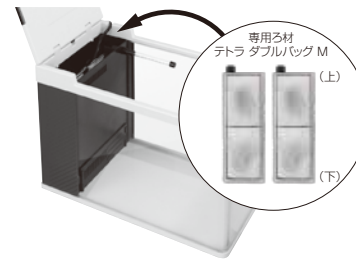
①水槽の置き場所は？ →

お日さまが当たらない場所、水をとりかえやすい場所にしてください。水槽は丈夫な水槽専用台の上に置き、電気製品の近くには絶対に置かないでください。

②水槽を洗って水もれチェック →

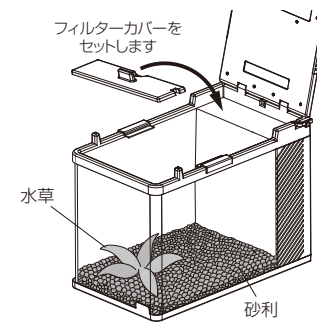
水槽や砂利は水できれいに洗い、洗剤は使わないでください。
※そのあと、事前に水もれをチェックしてください。（空水槽に水を張り、しばらくチェックします。）

③しっかりした台に置こう

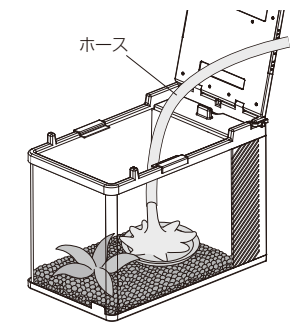
十分に強度がある平らでしっかりした台に置いてください。

→ ④ろ材をセットします →

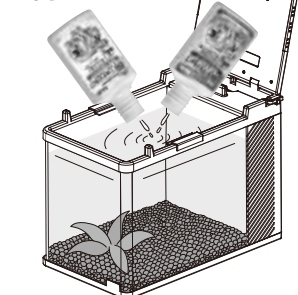
ろ材を流水で軽くすすいでからセットしてください。
また水中モーター、排水パイプ、シャワーパイプがしっかり接続されているか確認してください。電源は水槽に水を張るまで絶対に入れないでください。

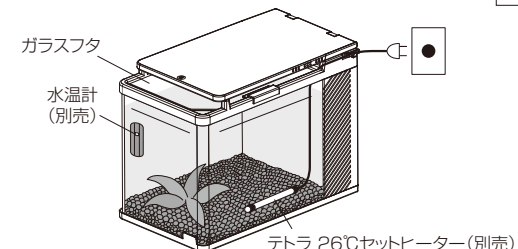
> ⚠ 注意：ダブルバッグMをろ過槽の溝に入るように、底部に届くまで差し込みます。

⑤砂利や水草を入れよう →

砂利を2〜5cmの厚さに敷いて、お好みに応じて水草や人工水草などを入れてください。

> ⚠ 注意：細かすぎる砂利はモーターに吸い込まれて、故障の原因になりますのでご注意ください。

⑥水槽に水を入れよう

お皿を置いて水を入れれば、砂利がデコボコになりません。
水は必ずモーターに記載の最低水位線より上まで入れてください。

→ ⑦魚に適した水をつくろう →

テトラ コントラコロライン、テトラ アクアセイフ、またはテトラ 金魚の水つくりなどで魚に有害なカルキや重金属を無害化し、魚が健康に暮らせる水をつくりましょう。

⑧水温を確かめよう →

一般的な熱帯魚の好む水温は24℃〜26℃です。ヒーターを使用する場合は、ヒーター本体とガラス面は離して設置してください。
必ずガラスフタをご使用ください。

⑨水もれがないかチェックする →

水を入れたら、再び水もれがないかチェックしてください。

> ⚠ 注意：水は必ずモーター部より上まで入れてください。

次頁